

# さが母連ニュース

平成31年 3月発行  
発行所 一般財団法人佐賀県母子寡婦福祉連合会  
発行人 理事長 久米 幸子  
〒840-0804  
佐賀市神野東2丁目6-10  
佐賀県駅北館2F  
TEL 0952(97)9767 FAX 0952(31)8064  
info@sagaboren.com  
https://www.sagaboren.com

VOL.25



## つなごう人の輪、 守ろう地域の輪

一般財団法人 佐賀県母子寡婦福祉連合会  
理事長 久米 幸子

日頃は連合会の活動にご協力ご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

平成30年5月に理事長に就任いたしました。母子家庭等の生活の安定と福祉の向上、子どもの健全育成という団体の基本理念のもと、歴代理事長様、諸先輩方が培ってこられた歴史の重みを踏まえ、微力ではございますが、ひとり親家庭の生活の安定と福祉の増進に向け取り組みを進めてまいりたいと思っております。

去年は、地震、豪雨等自然災害が各地で相次ぎました。犠牲となられた方々のご冥福と被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

昨年より母子寡婦福祉連合会の情報をより早く届けるために、メールでの情報発信を始めております。また、ホームページを充実させ当会の活動がより多くのひとり親家庭の皆様へ届くように発信を強化してまいります。

平成28年2月から取り組んでおります、「ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」は、13会場（5市1町）で実施しております。児童・生徒の学習支援をするとともに、居場所づくりも目的としております。県内全域で学習支援ができるように頑張りたいと思っております。

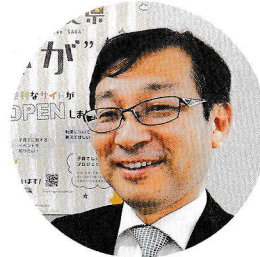
国ではひとり親家庭の支援として、児童扶養手当全部支給所得制限限度額が昨年8月分から引き上げられました。未婚のひとり親に対する寡婦（夫）控除のみなし適用の実施や児童扶養手当の支払い回数が現行の年3回から年6回に見直されることになりました。

昨年の全国大会では、厚生労働省の行政説明にありましたように、2020年度から国の給付型奨学金が大幅に拡充されるという嬉しい話がありました。

当連合会は、佐賀県ひとり親家庭サポートセンターの指定管理を受託しております。

ひとり親家庭等が自立し安定した生活を営み安心して子育てができるように支援してまいりたいと思っております。

会員の皆様の高齢化が進む中、会員の減少など課題は山積みですが、会員増、組織の活性化に取り組んでまいりたいと思っております。



## 志高く、未来へつなぐ

佐賀県男女参画・こども局  
局長 稲富 正人

「楽しかった、保護者同士で話ができて、みなさんいろんなことを抱えて頑張っていると感じ、分かり合えて気持ち前向きになりました。」

これは、前回の「さが母連ニュース」で紹介されていた、親子ふれあい野外研修の参加者の声です。日々の忙しい生活から離れ、他の保護者や子どもたちと久しぶりにゆっくり過ごされ、ほっこりされたご様子が目に浮かびました。

佐賀県母子寡婦福祉連合会は、日頃からひとり親家庭の方々からの様々な相談対応や生活、就業などの支援を行われ、また地区母子連は、親や子、親同士のふれあいを深める料理教室やクリスマス会などを開催されるなど、ひとり親家庭支援の充実に積極的に取り組んでいただいております。この場をお借りしまして、深く感謝申し上げます。

さて、こうした皆様の取組は、国連サミットにおいて採択されました2030年までの「持続可能な開発目標（SDGs）」の17のゴール（目標）、例えば「目標1：貧困をなくそう」や「目標3：すべての人に健康と福祉を」「目標4：質の高い教育をみんなに」「目標5：ジェンダー平等を実現しよう」「目標8：働きがいも経済成長も」に繋がるものです。

「世界を見ていた」明治維新の先人に倣い、そのDNAを継承する「さがんもん」として志高く、「目標17：パートナーシップで目標を達成しよう」を念頭に、他の団体や企業等と知恵を出し合い協力しながら、SDGsに向けた取組として前進していく姿勢が、今後より一層必要不可欠であると思います。元号が変わる2019年。これを機に、皆様が次への新たな一歩を踏み出されますことを祈念致します。

県では「子育てし大県“さが”」を目指し、皆様のお力をお借りしながら、ひとり親家庭の方々のニーズや悩みに寄り添った施策にしっかりと取り組んでいきたいと考えておりますので、引き続きご協力をよろしくお願い致します。

## 高等教育無償化の制度について

政府は、意欲ある子どもたちの進学を支援するため、授業料・入学金の減免と、返還を要しない給付型奨学金の大幅拡充により、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校を無償化する方針を決定しました。

この新たな支援措置は、2020年4月から実施することとしており、現在、詳細な制度設計について検討を進めております。

授業料減免：国公立大学54万円、私立大学70万円

給付型奨学金：国公立大学（自宅外生）80万円、私立大学（自宅外生）91万円



# 平成30年度 佐賀県母子寡婦福祉研修大会

大会テーマ「つなごう人の輪、守ろう地域の輪」

～正規雇用で安定就労～  
～母子と寡婦 共にはぐくむ子どもの未来～  
～すべての子どもに安心と希望を！～



平成30年度佐賀県母子寡婦福祉研修大会は、唐津市文化体育館において開催いたしました。

来賓には、稲富佐賀県男女・参画こども局長、石倉佐賀県議会議長、峰唐津市長、岸本玄海町長、県選出国議員等の御臨席を賜り、温かい支援のお言葉をいただき、何よりの励みとなりました。

佐賀県のひとり親家庭の世帯数は、依然として増加傾向にあります。ひとり親家庭が自立し、安心して子育てができるように相談機能の強化と情報提供の充実に努めてまいります。

講演は、「現代を生き抜く力を育てよう」という演題で、学校法人旭学園理事長 内田信子氏からお話をいただきました。

次に、パネル討議があり、江北町の南里陽子さん、小城市の山口寿子さん、唐津市の濱博子さんがそれぞれの体験をもとに意見発表を行い、会場の皆さんと意見交換をしました。

助言者は佐賀県男女参画・こども局こども家庭課豊田課長、佐賀県母子寡婦福祉連合会久米理事長でした。

その後、申し合わせ・決議を全員で採択し、次期平成31年度開催地 小城市の岡本会長の閉会の言葉で、無事盛会裡に大会は終了しました。

## 地区母子連の活動

### 佐賀市「親子料理教室」(7月29日)

参加者は、日頃親子で料理を作る機会が少ないので大変喜ばれていました。子ども達も、自分が作った料理と得意になって楽しんでいました。



### 唐津・玄海「寡婦研修」(1月19日)

今回の研修(肥前さが幕末維新博覧会及び佐賀県庁視察研修)は、非常に意義ある研修だったとの声が多かったです。博覧会を通して多くのことを学びました。





### 鳥栖市「寡婦研修」(1月25日)

参加者全員が笑顔になり楽しいひと時を過ごしました。



### 多久市「母子寡婦福祉研修」(5月13日)

これからの人生を楽しく生きて行くために自分の力、努力、心の持ち方、人との接し方、おごらず、あせらず、思いやりが大切であると心に刻んで、頑張ってください。



### 伊万里市「生きがい健康づくり3B体操」(10月13日)

年齢に合わせて指導をしていただき、全員がケガも無く楽しい健康づくりにいそびました。



### 小城市「親子クリスマス料理会」(12月2日)

親子、そして寡婦の方も一緒にそれぞれケーキの飾りつけをしてもらい、楽しいひと時を過ごしました。



### 嬉野市「総会及び研修会」(4月29日)

脳をいきいきさせようというテーマで研修を行いました。いろいろな問題が出されたりして、脳の働きを呼び戻したり、手足の運動などで、脳がいきいきとなり、みんなにここにこそ生まれ変わったように元気になりました。



### 神埼市「みんなでクリスマス会」(12月16日)

折り紙で、クリスマスのリースやオーナメント、クリスマスカードなど、親子で楽しく作る事ができました。



### 吉野ヶ里町「母子部クリスマス会」(12月16日)

子どもも大人も一人一個作ったのでケーキはいろいろなデザインができて楽しそうでした。また作りたいたの声が多かったです。

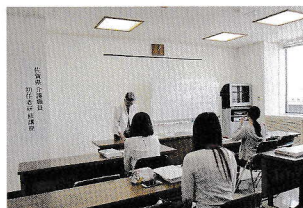




## 母子家庭等就業支援講習会

### ●佐賀県介護職員初任者研修講座

- ・期 間 平成30年7月10日(火)～9月18日(火)
- ・場 所 ひとり親家庭サポートセンター、  
佐賀女子短期大学、介護施設等
- ・受講者 5名
- ・合格者 4名



#### 受講者の感想

- ・先生たちもすごく接しやすく、いろいろ学べたし今後も習ったことを活用していきたいと思います。
- ・あっという間の研修でした。楽しく勉強できました。ありがとうございました。
- ・とにかく楽しかったです。座学も演習も、受講生の雰囲気もよかったです。ただ、離婚年数に関わらず、交通費は欲しかったです。

### ●パソコン（表計算3級）課程講座

- ・期 間 平成30年10月2日(火)～11月2日(金)
- ・場 所 ひとり親家庭サポートセンター
- ・受講者 3名
- ・合格者 3名



#### 受講生の感想

- ・先生の教え方が上手で分かりやすかった。
- ・講習期間が3カ月欲しかった。環境は良かった。
- ・先生がやさしく丁寧に分かりやすかった。人数も少なく個別にも対応していただき、カリキュラムの内容も理解して進むことができた。

## 就労の為のビジネス・パソコン講座

- ・期 間 平成30年9月26日(水)～9月28日(金)
- ・場 所 ひとり親家庭サポートセンター
- ・受講者 7名
- ・受講内容 (1) ワード文書  
(2) エクセル表計算



#### 受講者の感想

- ・パソコンは扱ったことはあるが、入力も指1本で機能も使いこなせてない状態だったので、学びたいと思い受講しました。入力も指が決まっており覚えきれないと初めは思っていたのですが、初日の短時間でスムーズに入力できている自分に驚きました。エクセル、ワードも入力と操作方法を習得し作成できていることに喜びを感じ、集中して作成することで時間がたつのも早かったです。この3日でこんなにマスターできると思っておらずパソコンが楽しく思いました。先生がわかりやすくご指導して頂いたからだと思います。ありがとうございました。

## ▶ 学習支援ボランティア事業

ひとり親家庭の子どもたちは、学習や進学の意欲が低下し将来に影響を及ぼしていることが多くあります。そこで当事業では、ボランティアの大学生や教員経験者が先生役や身近な相談役を担い、子どもたちの学習習慣の定着や意欲向上に結び付けています。

※佐賀県内のひとり親家庭の児童（小・中学生）を対象に、大学生等のボランティアが児童の学習支援を行うとともに、児童の良き理解者として学習相談等にも応じています。現在、吉野ヶ里町2ヶ所、佐賀市4ヶ所、神埼市1ヶ所、小城市2ヶ所、武雄市3ヶ所、多久市1ヶ所で行っています。今後も他地区で開講予定です。

※コーディネーターからひとこと

「ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」の学習塾も2年が経ち、多くの子どもたちが楽しみに通っていますが、まだこの事業を知らないひとり親家庭のお母さん、お父さんがいらっしゃるのので、できるだけ多くの子ども達が通えるようもっとお知らせしていきます。





# 親と子のふれあい研修会

平成30年度子育てフェスタひまわり事業

日時 平成30年11月18日(日) 13:00~15:00 場所 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター

- メニュー
- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① わなげ     | ③ スカットボール |
| ② ラダーゲッター | ④ ソフトダーツ  |

## ※参加者のコメント

- ・いろいろなことであそべたからたのしかった。
- ・スカットボールが楽しかったです。みんなですることが苦手ですが、がんばって取り組みました。
- ・子どもとゆっくりと話すことができないこの頃でしたので、とてもよかったです。
- ・子どもが楽しめたのでよかったです。
- ・子どもたちの楽しい表情がとてもよかった。
- ・スタッフさんの配慮も良く、お茶やお菓子もいただき嬉しかったです。洋服もありがとうございました。親子のふれあう時間をつくれました。
- ・初めての体験をさせていただき、楽しく体を動かすことができ、ありがとうございました。
- ・親子でとても楽しく遊びました。
- ・普段したことのないスポーツを子どもと出来て楽しかったです。
- ・普段できないようなゲームもあって、子どもと一緒に楽しめて良かったと思います。
- ・物作りにも参加させていただいた事があり、それはそれで楽しかったし、今回は今回で、すばらしい初体験に勇気を出してチャレンジできました。ありがとうございました。

## ※次は、どんなことがしたいですか

- ・持ち寄りでのお譲りかいも良いのでは。(30代)
- ・こんどは、どっちビーをしたい。(6才)
- ・おそとであそびたい。(6才)
- ・おばけやしき。(10才)

# 親子ふれあい野外研修

ひとり親家庭の親子で楽しむ一泊二日の自然体験活動

日時 平成30年8月4日(土)~8月5日(日) 場所 佐賀県立波戸岬少年自然の家

## 体験メニュー

- ・磯発見ビンゴ・磯観察ビンゴ：自然の家周辺に生息する生物を観察することにより、生物に対する興味・関心を高めるとともに、命の大切さを学ぶきっかけとする。磯で生物や漂着物を観察し、回答シートに記入する。
- ・野外炊飯：自然の中で炊飯、調理を行います。
- ・キャンプファイヤー：キャンプファイヤーの火を囲んで行います。
- ・ストーンアート：石を海岸で拾ってきて、水彩絵の具で石に絵を描いていく。

## ※参加者のコメント

### 《保護者》

- ・初めてのストーンアート、子どもにとっても夏休みの思い出の一つとしていい体験ができました。今年の夏の記念品ができました。
- ・日頃体験できない「火おこし、薪でご飯を炊く」など、貴重でした。
- ・夜のBBQを役割分担した事で、子どもたちも楽しそうでした。薪割りも経験ありましたが、できた時の喜ぶ姿を見て、子どもたちも自信を持つことができたみたいでよかったです。
- ・色を色々混ぜて塗るところが楽しく、結果としても、上手に完成させることができました。
- ・薪割り、火おこし、なかなか続けることができなくても、最後まであきらめずできたことがうれしかったです。
- ・団体での活動、どれもいい経験になりました。
- ・初体験で周りの方たちと楽しめて良かった。
- ・作業分担でそれぞれ熱心に行われていて勉強になりました。息子も薪割りなど体験させていただき、自信がついたと思います。

### 《子ども》

- ・野外炊飯のBBQが楽しかった。海や夜寝るときに友達と遊んだことも楽しかった。
- ・ストーンアートで、石に絵と文字をかくとき文字を書くのがとても難しかった。
- ・食材係で母さんに切り方を聞きながら工夫して切った。おいしかった、たのしかった。

### ○次回の希望

- ・アイス作り ・花火 ・海で泳ぎたい ・カブト虫やクワガタ虫を取りに行きたい ・スイカわり、花火



# ひまわり トーク&トーク

平成30年度アバンセ県民グループ  
企画支援事業

日時 平成31年2月3日(日) 場所 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター

佐賀県子ども家庭課 副課長

講師 千綿 美紀氏

佐賀県子ども家庭課主事

講師 諸熊 美優氏

## 1. 講演 「ひとり親家庭の支援策」

## 2. ワークショップ (グループに分かれて意見交換)

## 3. 親子で楽しく恵方巻き作り

### 参加者の感想

#### 《講演》

- ・資料が良くわかりやすかった。
- ・質問された方の知的障害特別支援学校への登校支援については対応を早急にしてほしいと思った。
- ・もう少し詳しい情報が欲しかったです。
- ・知らなかった制度がいくつかあって、ためになった。
- ・アンテナを張っているつもりでも、世の中には「ひとり親」に関する情報が少ないのでなかなか情報を得られないのが現状です。今日は、今まで知らなかったことが知れてよかったです。
- ・資料だけではわからなかったが説明を受けて少しわかった気がします。

#### 《ワークショップ》

- ・知らない情報を得ることが出来た。
- ・それぞれの事情がある中で皆さん頑張っているのがわかりました。
- ・人の話を聞いて、自分がどうしたら良いかわからないけど、提案してもらえてすごく助かります。
- ・保証人の話は現実的でした。
- ・皆さんのお悩みが聞いて勉強になりました。
- ・悩みを相談できてよかった。
- ・困った時の解決法がたくさん聞けたので、今、自分が困ってなくても、将来、いつ困るかわからないので解決法を知れるのは良かった。

#### 《親子で楽しく恵方巻き作り》

- ・短時間ながら手作り。
- ・調理室で作るのかと思いました、でも準備していただき感謝。
- ・手順を考えた人、実行された方、非常に素晴らしい事例でした。
- ・子どもが喜んでいたので、良かったです。簡単で、子どももひとりで作れたので、とてもよかったです。
- ・ひとり分づつ分けてあり、すぐに短時間で簡単に、そして親子一緒に作ることができたので良かったです。

#### ※今後どのような催しがあったら、参加したいと思えますか。

- ・行政の利用方法、役に立つ税金の話、手続等のメリット、デメリット等。
- ・生活に役立つセミナーや健康管理のためのヨガ等、託児があると助かります。もちろん子供と一緒にできるものもあればそちらにも参加したいです。
- ・休日の研修。(仕事に役立つもの)
- ・親子で一緒に活動できるもの、作るもの(食事に限らず)、遊ぶもの、問わず。
- ・定期的にいろいろなイベントがあればいいです。秋はいっぱいあるんですけど…。
- ・就活メイクについて(講座)、子どもの事について。

#### ※その他ご意見感想

- ・障害を持つ子のひとり親世帯の支援策があまりないのでもっと充実した制度をなるべく早期に実現してほしい。



## 保育サポーター(家庭生活支援員)養成研修

- ・期間 平成31年2月10日～3月10日(27時間)
- ・場所 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター、保育所(実習)

修了された受講生には家庭生活支援員として登録をしていただき、ひとり親家庭の日常生活支援(子育て支援)をお願いすることになります。なお、修了されなかった方は、来年度も継続して受講できます。



## ひとり親家庭等日常生活支援事業

母子家庭、父子家庭、寡婦の方が一時的に保育や家事、介護の援助が必要な時、家庭生活支援員(県名簿に登録)が身のお世話をやります。

依頼者の自宅は勿論のこと、家庭生活支援員の自宅や講習会の会場などで子どもを預かるサービスもあります。(所得により一部負担の場合もあります。)

母子家庭の母、寡婦の方でヘルパー、介護職員初任者研修、介護福祉士、保育士、幼稚園教諭、看護師の資格をお持ちの方は家庭生活支援員の資格がありますので、是非登録してください。

また、センターで実施している『保育サポーター養成研修講座』を修了すれば登録できます。(子育て支援)支援員の登録・保育サポーターの受講をおまわしています。



# 入学おめでとうございます …新入学児童へのランドセル贈呈…

- ・期 間 平成30年4月～平成31年3月
- ・児童名

大阪鞆協会様はじめ多くの方々のご理解とご厚意により、今年度も19人の新1年生にランドセルを贈呈することができました。

「この度はランドセルをいただき誠にありがとうございました。長男も本当に喜んでおります。ランドセルはとも高いものなので本当に助かりました。ありがとうございました。」  
～保護者の手紙より～

「この度は、貴重なランドセルをいただきありがとうございました。4月から1年生として、親子で頑張っていこうと思っております。」  
～保護者の手紙より～

「この度は、ランドセルをいただき、本当にありがとうございます。このような制度があり、本当に助かりましたし、うれしいです。子供には、大切に使って、楽しい小学校生活を送ってほしいと思っています。本当にありがとうございました。」  
～保護者の手紙より～

「とてもすてきなランドセルをありがとうございました。たいせつにつかいたいとおもいます。」  
～児童の手紙より～

「きれいなランドセル、ありがとうございます。たからものです。このランドセルはたいせつにつかっています。」  
～児童の手紙より～

「ランドセルありがとうございました。小学生になったら、べんきょうをたくさんがんばります。ランドセルもだいじにつかいます。」  
～児童の手紙より～

## 交流ひろば

ひとり親家庭・寡婦の方など同じ思いをしている人たちの出会いの場、情報交換の場です。

お気軽にお立ち寄り下さい。お子様も一緒にどうぞ。



### 無料法律相談

弁護士による法律相談を行っています。  
家庭紛争、遺産相続、養育費等の問題について専門的見地からアドバイスが受けられます。

#### 相談日

毎月第4木曜日 13:00～15:00  
※事前に予約をお願いします。

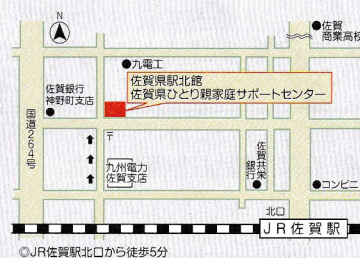
### 無料心理相談

専門家による心理相談を行っています。

#### 相談日

毎月第3日曜日 14:00～16:00  
※事前に予約をお願いします。

- 〒840-0804 佐賀市神野東2丁目6番10号  
(佐賀県駅北館2階)  
TEL 0952-97-9767  
FAX 0952-31-8064
- 開館時間 火曜日～日曜日  
午前10時～午後7時  
(施設貸出時間 午前9時～午後9時)
  - 休館日 月曜日、年末年始



○JR佐賀駅北口から徒歩5分



# 平成30年度事業実施報告

一般財団法人 佐賀県母子寡婦福祉連合会

| 月  | 日         | 曜   | 行事内容                       | 場所              |
|----|-----------|-----|----------------------------|-----------------|
| 4  | 25        | 水   | 第1回会長会                     | ひとり親家庭サポートセンター  |
| 5  | 9         | 水   | 監事監査                       | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 10        | 木   | 第1回理事会                     | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 24        | 木   | 第1回評議員会・第2回理事会             | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 27        | 日   | ひとり親家庭等生活支援講習会             | ひとり親家庭サポートセンター  |
| 6  | 2         | 土   | 第1回九州地区母子部長会議              | 福岡市             |
|    | 6         | 水   | 第2回会長会                     | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 10        | 日   | 第1回母子部長会                   | ひとり親家庭サポートセンター  |
| 7  | 1         | 日   | 佐賀県母子寡婦福祉研修大会              | 唐津市文化体育館        |
|    | 4         | 水   | 第3回会長会                     | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 15        | 日   | 第2回母子部長会                   | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 25        | 水   | ひとり親家庭サポートセンター運営委員会        | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 7/10~9/18 |     | 佐賀県介護職員初任者研修講座             | ひとり親家庭サポートセンター等 |
| 8  | 4・5       | 土・日 | 親子ふれあい野外研修                 | 波戸岬少年自然の家       |
| 9  | 5         | 水   | 第4回会長会                     | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 22・23     | 土・日 | 第65回九州地区母子寡婦福祉研修大会         | 福岡県北九州市         |
|    | 26~28     |     | ビジネス・パソコン講座                | ひとり親家庭サポートセンター  |
| 10 | 21        | 日   | 第3回母子部長会                   | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 27・28     | 土・日 | 平成30年度全国母子寡婦福祉研修大会         | 岡山県岡山市          |
|    | 10/2~11/2 |     | パソコン（表計算3級）講座              | ひとり親家庭サポートセンター等 |
| 11 | 7         | 水   | 第5回会長会                     | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 18        | 日   | 子育てフェスタひまわり事業（親と子のふれあい研修会） | ひとり親家庭サポートセンター  |
| 12 | 11        | 火   | 臨時理事会                      | ひとり親家庭サポートセンター  |
| 1  | 13        | 日   | 第6回会長会 第4回母子部長会合同初寄会       | ひとり親家庭サポートセンター等 |
|    | 19        | 土   | 第2回九州ブロック母子部長会議            | 福岡市             |
| 2  | 3         | 日   | ひまわりトーク&トーク                | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 13        | 水   | 第7回会長会                     | ひとり親家庭サポートセンター  |
|    | 2/10~3/10 |     | 保育サポーター（家庭生活支援員）養成研修       | ひとり親家庭サポートセンター等 |
|    | 19        | 火   | 2019年度全母子協奨学金説明会           | 福岡市             |
| 3  | 10        | 日   | 全国母子寡婦指導者研修会               | 東京都             |
|    | 27        | 水   | 第3回理事会・第8回会長会              | ひとり親家庭サポートセンター  |

## 2019年度主な行事予定

6月 九州地区母子部長会  
 7月~9月 介護職員初任者研修  
 8月4日(土)・5日(日) 親子ふれあい野外研修  
 9月 ビジネス・パソコン講座

10月 パソコン（表計算3級）講座  
 10月13日(日)・14日(月) 九州地区母子寡婦福祉研修大会（長崎市）  
 10月26日(土)・27日(日) 全国母子寡婦福祉研修大会（川崎市）  
 11月 親と子のふれあい研修会  
 2月 ひまわりトーク&トーク  
 2月~3月 保育サポーター養成研修

佐賀県母子寡婦福祉連合会

検索

検索を  
クリック!

携帯サイトは右記より  
アクセスしてください  
https://www.sagaboren.com



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。